

THE大学OF富士宮

～平成21年度受講生募集～

市内の中小企業経営者や市民の方を対象として、本年度も下記のとおり平成21年度『THE大学OF富士宮』を開校いたします。多くの方の受講をお待ちしています。

第一講 (入学式)	9/29 (火)	「江戸」とは —近代を生み出したもの— 静岡大学名誉教授・放送大学静岡 学習センター長 本多隆成 氏	明治以来、急速に近代化していった日本、その中で忘れ去られてきた江戸時代。現代の中において江戸が私たちの生活に影響を及ぼしているものを紐解きながら、江戸時代の生活と経済を学ぶ。
第二講	10/6 (火)	「世界の最先端技術」 —未来の社会のテクノロジーを学ぶ— 電子工学研究所長 三村秀典 氏	有機ELが家電製品の革命的变化をもたらしている。世界の有機化学者は、何を指して、何を研究しているのか。人間の見果てぬ夢を探る。
第三講	10/13 (火)	「日本文学の系譜」 —夏目漱石から村上春樹に至るまで— 静岡大学 人文学部 森本隆子 准教授	夏目漱石から村上春樹に至るまで日本の文学者はその時々々の時代を鋭く見抜いてきた。漱石の発見した近代が、「自由・独立」と表裏一体化した「欲望」の時代であったとするなら、春樹が描き出すのは、それらのすべてを背負って現代社会にコミットし続けることへの徒労感である。作家たちの批判精神を探り、その根底にある日本人の精神風土に迫る。
第四講	10/20 (火)	「構造改革とは何だったのか」 —「三位一体の改革」がもたらした市民 への影響— 静岡大学 人文学部 川瀬憲子 教授	国と地方の累積債務は、財政投融资も含めて1000兆円にのぼる。国の財政赤字を削減するため実施されてきた構造改革。地方版財政構造改革ともいえる「三位一体の改革」を取り上げ、市民への影響を考察する。
第五講	10/27 (火)	「犯罪と異常心理」 —犯罪心理学は成立しうるのか— 静岡大学 人文学部 磯田雄次郎 教授	秋葉原の無差別殺人、土浦の8人殺傷事件、無関係の人を殺傷する事件が多く発生してきている。これらの被疑者について犯罪心理学者が多く発言をしていることを見ることも多い。しかしこれらの発言はどこまでが真実なのであろうか？心理学が実証科学であるとする、犯罪という事象にどこまで迫りうるのか、その限界性をも踏まえて論じてみたい。
第六講 (卒業式)	11/10 (火)	「地球 青い星の水の物語」 —生物の進化— 静岡大学 理学部 加藤憲二 教授	46億年前に太陽系の惑星として地球が誕生した惑星地球に37億年前生物が登場する。それからの10数億年をかけて生命はあらゆる地球環境に適応するすべを獲得した。一体生命は何をしてきたのか。青い星地球の生命の歴史を旅する。話は富士山の地下に貯蔵される巨大な水資源にもつながる。

時 間

19時00分～21時00分まで

場 所

富士宮市役所 7階 710会議室及び持大会議室

受 講 料

5,000円(全6回分) 講義ごと受講希望の方はご相談下さい。

定 員

80名(先着順)

申込み方法

下記のいずれかに電話にて申込後、受講料を振込み口座にお振込み下さい。

◎中小企業大学事務局(黒松税理士事務所内) ◎富士宮市役所商工観光課・工業労政係

TEL 26-4250 fax 27-9915

TEL 22-1154 fax 22-1385

振込み口座 富士宮信用金庫淀川支店 普通 口座番号 0154514

口座名 富士宮市中小企業大学 事務局 黒松健太郎

主 催

静岡県中小企業家同友会富士宮支部(中小企業大学事務局)・富士宮市環境経済部商工観光課